

やまのうち通信



第 145 号

令和元年 5 月 20 日

山内自治振興センター
庄原市山内町 813-4
Tel・FAX (0824) 74-0451
✉ yamanouchi.jichi@gmail.com

物事に良いも悪いもない
考え方によって
良くも悪くもなる
-シェイクスピア-

平成 31 年度山内自治振興区定期総会



平成最後となる平成 31 年度山内自治振興区総会が 4 月 26 日(金)午後 7:00 から山内自治振興センターにおいて開催されました。

平成 30 年度の山内自治振興区交付金会計・特別交付金会計・指定管理料会計・生涯学習委託事業会計の 4 会計について会計報告と予算案の説明を行い、また 30 年度に行った事業についての説明をし、31 年度の事業計画について提案を行いました。すべての議案について満場一致で承認を得ることができました。その他、山内教育振興会、山内地区青少協、地区社協、ふるさと祭り、地区体育協会などの各会計についても決算、予算、活動報告、活動計画とも満場一致で承認されました。

<30 年度に新たに行った主な事業>

1. 昨年 7 月の西日本豪雨災害に見舞われた際に水越・高茂地域で停電が起こった為、今後の災害対策として発電機を 2 台購入しました。また、非常食の追加備蓄も行いました。
2. 調理室にエアコンを設置しました。
3. 防犯対策と、放課後子ども教室の安全確保のための防犯カメラを設置しました。



<31 年度の新たな主な計画>

1. 地域住民の方々の交通対策として 4 月 1 日から市民タクシーの試験運行をおこなっております。さらに良い交通対策がないか今年度研究をしていきます。
2. 人口の減少が続いていることから、定住対策に力を入れます。
3. 災害対策について昨年の反省を踏まえながらさらに充実させていきます。
4. 総会出席者から、山内小学校統合問題に関する検討会を始めるべきではないかとの意見が出されました。



<31 年度の役員> 区長:市川基矩(再選) 副区長:杉山仁(再選), 百間不二夫(再選)

監事:河面伸直(新任), 富岡静香(再選)

2019よいとこ祭りパレード参加者募集!!



昨年度のパレードの様子

今年も「山水会」は、よいとこ祭りのパレードに出場します！
ダンスの苦手な方にも大丈夫！！みんなで楽しく踊って、山内を盛り上げていきましょう♪



参加ご希望の方は
090-3378-9798(貞入)まで、
お問い合わせください。

山内自治振興区会計報告 平成30年度決算報告及び令和元年度予算

1. 一般会計 収支決算・予算

収入の部

費目	昨年度決算額	備 考	今年度予算額
繰越金	1,413,516		839,365
交付金	5,117,629	庄原市より	4,772,384
雑収入	275,377	貯金利息・指定管理料よりコピー機リース料・子ども教室燃料費等の収入	188,311
地域マネージャー活用事業交付金	0		911,040
合 計	6,806,522		6,711,100

支出の部

費目	昨年度決算額	備 考	今年度予算額
1. 事業費	1,832,500	活動促進補助事業・振興区保険料・行事への助成など	770,000
2. 地域活動費	2,907,600	各自治会へ	2,647,500
3. 助成費	335,000	団体への助成（16団体）	305,000
4. 報償費	51,400	監事・臨職等への報償費	116,000
5. 旅費	44,475		70,000
6. 負担金	60,000	庄原地域連絡協議会 会費等	70,000
7. 事務費	713,150	コピーカウント料・リース料・通信費・備品費等	1,116,000
8. 雑費	23,032		50,000
9. 環境整備費	0		100,000
10. 地域マネージャー費	0		1,138,800
11. 予備費	0		327,800
合 計	5,967,157		6,711,100

2. 特別交付金 収支決算・予算

	昨年度決算額	備 考	今年度予算額
収入	5,282,833	繰越金・交付金（庄原市より）・貯金利息	5,630,300
支出	5,104,941	区長・副区長・局長・職員の給料 保険料	5,630,300

3. 指定管理料 収支決算・予算

	昨年度決算額	備 考	今年度予算額										
収入	1,391,118	繰越金・指定管理料（庄原市より）・貯金利息	1,373,100										
支出	1,309,257	<table border="0"> <tr> <td>1. 管理用消耗品</td> <td>6. 修繕料</td> </tr> <tr> <td>2. 燃料費</td> <td>7. 雑費</td> </tr> <tr> <td>3. 下水料・リース料他</td> <td>8. 消防点検等</td> </tr> <tr> <td>4. 光熱水費</td> <td>9. 手数料</td> </tr> <tr> <td>5. 電話料</td> <td>10. 予備費</td> </tr> </table>	1. 管理用消耗品	6. 修繕料	2. 燃料費	7. 雑費	3. 下水料・リース料他	8. 消防点検等	4. 光熱水費	9. 手数料	5. 電話料	10. 予備費	1,373,100
1. 管理用消耗品	6. 修繕料												
2. 燃料費	7. 雑費												
3. 下水料・リース料他	8. 消防点検等												
4. 光熱水費	9. 手数料												
5. 電話料	10. 予備費												

4. 庄原市生涯学習委託事業 収支決算・予算

	昨年度決算額	備 考	今年度予算額		
収入	1,335,947	繰越金・委託金（庄原市より）・貯金利息	1,276,900		
支出	1,213,089	<table border="0"> <tr> <td>口座の開設等・体育スポーツ事業の推進・</td> </tr> <tr> <td>団体育成支援等調整費用・生涯学習の成果発表等の実施</td> </tr> </table>	口座の開設等・体育スポーツ事業の推進・	団体育成支援等調整費用・生涯学習の成果発表等の実施	1,276,900
口座の開設等・体育スポーツ事業の推進・					
団体育成支援等調整費用・生涯学習の成果発表等の実施					

スペースの関係上、内訳を省略させていただいております。詳細は事務局にてご確認ください。

福祉知っ得情報

「統合失調症とは」相扶の郷相談支援事業所 相談支援専門員 花神 耕平

私たちは日々、喜びや、悲しみ、楽しみといったさまざまな感情をもって暮らしています。また、私たちは常に色々なことを考えていて、こうした感情や考え（思考）は、脳の精神機能のつながり（ネットワーク）を使って行われていると言われます。

何らかの原因（ストレス等）でさまざまな情報や刺激に過敏になりすぎてしまうと、脳がこれらに対応できなくなり、機能がうまく働かなくなることがあります。そのため、感情や思考をまとめてあげることができなくなります。この状態が「統合失調症」と言われています。統合失調症とは、このように脳内の統合する（まとめる）機能が失調している状態をいいます。およそ 100 人に 1 人の割合で発症するという事から、決してまれな病気ではありません。

また、1度発症し、回復につながられた患者が再発してしまう再発率が高い事も特徴的な症状です。再発を予防するためには当事者の判断ではなく周囲の方々が休養できるような声かけをしたり、専門の医師による治療を受けながら、ストレスと上手く付き合いながら過ごす必要があります。

誰にも共通することですが、生活習慣を健康的にして運動で汗を流したり、意識的に休息を確保するようにして予防する事も大切です。

相談支援事業所では、からだの障害だけでなく、精神的な病気や障害等の相談もお受けし、医療機関のご紹介等も行います。気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。（電話 0824-74-0530）



参考：情報サイト MIRAI・統合失調症ナビ

【お詫びと訂正】先月号に掲載した「平成 31 年度 各自治会関係者名簿」で、「尾引自治会 老人会 伊藤安登様」を「尾引自治会 老人会 安藤安登様」と誤って記載しておりました。謹んでお詫び申し上げます、訂正させていただきます。
山内自治振興区

やまのうち通信では、各自治会でのイベント等、皆さんからの投稿写真を募集しています。投稿写真希望の方は写真データを自治振興区事務局までお持ちください。

おくりもの

◆香典返し 4/16～5/14

平和町 石原 昭二様（故 球喜様）

◆見舞返し

木戸町 森本 竹子様

ご芳志ありがとうございました。

ご趣旨を大切に地域の社会福祉増進及び地域振興の資金として、活用させていただきます。

山内地区社会福祉協議会

春季囲碁大会

4月27日（土）多くの方の参加がありました。

☆ 結果 ☆

優勝 八谷康彦さん

2位 福山友善さん

3位 廣安優さん

おめでとうございます！



6月の予定

- 2日 区民合同運動会
- 11日 ふれあい給食
- 12日 老人クラブ
- 20日 自治会長会
- 25日 ふれあい給食



男性料理教室

5月9日（木）9名参加



- ・山菜ごはん
- ・ぎょうざ
- ・たまねぎとアスパラのサラダ
- ・柏餅（柏の葉なし）

美味しくできました♪



竹 パウダー News 「スマート農業「可変施肥田植機」実証実験！！」



RCC テレビの取材の様子

5月15日に殿垣内町のブランド米圃場にて、「可変施肥田植機」による実証実験を開催し、ブランド米生産者・関係指導機関の約20名が参加しました。

研修内容は、国が中心になって進めているスマート農業（ロボット技術や情報通信技術を活用して省力化・精密化・高品質生産を推進する農業スタイル）をブランド米の良質化につなげようと実証実験を行うものです。昨年ドローンを使って葉色診断を行った圃場3枚を「土壌センサー付きの田植機」で土壌養分のバラツキを測定し肥料の増減を行います。

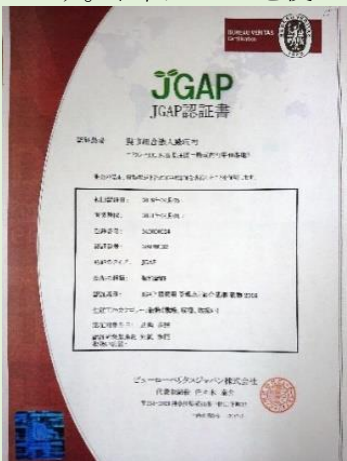
これにより品質の均一化を目指すとともに、ドローンによる葉色診断との整合性も確認するものです。

当日はRCCテレビ・中国新聞の取材もあり、4月に取得したJGAP（食の安全や環境保全に取り組む農場に与えられる認証）のことも取り上げていただきました。

令和元年産のブランド米「里山の夢」の田植も最盛期を迎えています。品質向上・省力化を目指した実践的な取り組みを今後検討していく必要があると考えています。

松田一馬

JGAP 認証書→



おたがいさまネット「防災マップづくりを計画しています」

今年も雨の季節が近づいてきました。昨年7月の西日本豪雨災害の傷跡も残っている中で、近年の雨の降り方には自ずと身構えてしまいます。この災害でとりわけ被害の大きかった県南部では、「いのちを守る早めの避難行動」の実現に向けて各地で対策が取られているようです。当地区に於いても各所で土砂崩れが発生し、100名余の方が避難所へ避難されました。人命に関わる被害は免れたものの、避難所の開設や受け入れ体制等において反省点もありました。

当地区では「おたがいさまネット」の取り組みの中で、自治会ごとに避難支援体制を作り、警報や避難情報の連絡網の整備、地域内危険箇所の把握、一時避難所の開設・運営等を行なうようにしています。そして今年度は、これらの取り組みをより効果的なものにするために、自治会単位での「防災マップづくり」を計画し、現在市役所危機管理課に講師派遣をお願いしているところです。

大雨による洪水・土砂災害への危機感は地域によって差があるとは思いますが、小地域の防災マップには地域住民の情報も取り込んで、危険箇所や避難行動の可視化出来る上、災害に対する住民の意識共有・情報共有を図る契機にもなります。尚、「防災マップ作り講習会」（仮称）は、おたがいさまネット関係者をはじめ、消防団、女性会、興味のある方などオープン参加で開催致しますので奮ってご参加下さい。日時は決定次第、告知端末放送等でお知らせ致します。

地域マネージャー 三上智道

庄原版 終活ノート
いきかたノート
～私からあなたへ～



いきかたノートを通してご自身の「いきかた」を考え、その思いをご家族や大切な方とお話してみませんか？



山内自治振興区では、「いきかたノート～私からあなたへ～」講座を開催いたします。**人生のゴールに向けて“その時までをどう生きるか”を考えるためのノート**として、庄原市が独自に作った終活ノートです。自分自身が考えて記すためだけでなく、家族や身近な人と、自分の思いを共有するためのノートです。

地域の皆様に多数ご参加いただきますようご案内いたします。

日時:令和元年6月26日(水) 13:30～15:00

場所:山内自治振興センター 1F 和室

参加費:無料 予約の必要はありません



●問い合わせ先:山内自治振興センター TEL74-0451まで